

請求の範囲

- [請求項1] コーヒー生豆を加熱する工程、及び
 加熱されたコーヒー生豆にアルコールを接触させる工程、
 を含む、アルコール含有コーヒー生豆の製造方法。
- [請求項2] コーヒー生豆を、豆表面の温度が35℃以上100℃未満となるよ
 うに加熱することを特徴とする、請求項1に記載の方法。
- [請求項3] 加熱されたコーヒー生豆に接触させるアルコールの量が、コーヒ
 ー生豆の重量に対して1重量%（w/w）以上である、請求項1又は2
 に記載の方法。
- [請求項4] 請求項1～3のいずれか1項に記載の方法により得られたアルコー
 ル含有コーヒー生豆を焙煎する工程を含む、焙煎コーヒー豆の製造方
 法。
- [請求項5] 請求項4に記載の方法により得られた焙煎コーヒー豆を水で抽出す
 る工程を含む、コーヒー抽出液の製造方法。
- [請求項6] 1000ppm（w/w）以上のアルコールを含有する、コーヒ
 ー生豆。
- [請求項7] 10ppm（w/w）以上の酢酸エステルを含有する、焙煎コーヒ
 ー豆。
- [請求項8] 500ppm（w/w）以上のアルコールを含有する、請求項7に
 記載の焙煎コーヒー豆。